

紅葉川 「一心不乱」



城東で甲子園出場経験を持つ指揮官が今春就任 全員野球で目指す「都立5校目の甲子園出場」

下町・江戸川の都立実力校・紅葉川。今年度から新指導体制となったチームは、甲子園出場という目標に向かってスタートを切っている。

■元気あふれる“下町の野球小僧たち”

校庭グラウンドで下町の野球小僧たちが、笑顔で白球を追っている。最寄り駅は、東京メトロ東西線・西葛西とJR葛西臨海公園。東東京の高校野球聖地・江戸川区球場から徒歩約10分の距離にある。紅葉川は2010年夏にベスト8、2014年、2019年夏にベスト16に進出するなど力を誇示。コンスタントに4回戦へ駒を進め、都立屈指の実績を残す。2022年春に独立リーグ徳島に入団した山崎正義(徳島一現・台湾プロ野球CPBL富邦)ら個性が光る選手を輩出。

今夏の野球部体験会には、50人以上の中学生が参加した。熱気が高まるチームは、過去最高のベスト8を超えていく可能性を秘めている。

■城東出身指揮官と野心秘める選手

「一心不乱」「攻撃野球」をモットーに、野球を本気で楽しむスタイルだ。2026年春からチームを指揮するのは、2001年の城東で甲子園出場を成し遂げた実績を持つ安部雄太監督だ。前年度まで指導した広尾では、2025年秋にベスト16を果たすなど、選手の力を伸ばしてきた。前任地の広尾は校庭が狭く、練習場所が制限されていたが、紅葉川は広いグラウンドがあり、打撃ケージやブルペンも整っている。新チームは2年生2人、1年生13人の少数精鋭だが、全員が勝利への熱い気持ちを練習から体現する。

安部監督は「夏の練習でも15人全員が毎日、元気にグラウンドに飛び出してくる。下町の野球小僧のようなタフさと情熱があり、指導者としても刺激になる」と選手たちに寄り添う。目標は甲子園出場。都立野球を知り尽くす、甲子園出場経験を持つ指揮官のもと「下町から都立5校目の甲子園」を目指す。

■小嶋主将、谷口副将の2年生2人が軸

新チームの軸となるのは、小嶋己太郎主将(2年＝遊撃手・投手)と、谷口蓮太郎副将(2年＝捕手・左翼手)の2年生。小嶋主将は地肩の強さと、強打が光る都立屈指の二刀流プレーヤーで、紅葉川の大黒柱だ。小嶋主将と谷口副将の2人が1年生をまとめて全員野球を遂行していく。1年生にも巧打の蓑毛涼太郎(1年＝



小嶋己太郎主将
(2年＝遊撃手・投手)

絶対エースで投打の要。130キロの直球は球速以上の重み。スライダー、チェンジアップのコンビネーションでアウトを積み上げる。打撃も魅力で今夏の東東京大会で本塁打を放った。



谷口蓮太郎副将
(2年＝捕手・左翼手)

捕手と左翼手を兼任する副キャプテン。勝負強さと長打力を秘める4番打者で、チーム打撃で得点に絡むキーマン。小嶋主将と共にチームを支えていく。



蓑毛涼太郎(1年＝中堅手・捕手)

蓑毛はミート力の高い攻撃的2番打者で、守備では捕手とセンターを兼務し、攻守で役割を果たす。萩原は天性のセンスを備える守備の要。1年生の蓑毛、萩原がチームを盛り上げていく。



萩原稜(1年＝二塁手)

中堅手・捕手)、守備の要・萩原稜(1年＝二塁手)ら個性が光る選手が揃い、大きなポテンシャルを秘めている。谷口副将が「1年生主体の若いチームですが、夏休みの練習でチームとして成長できた」と話せば、小嶋主将は「全員でつないでいく『攻撃野球』で粘り強く戦っていきたい」と力を込める。あふれる情熱を力に変える紅葉川が、今季の都立ダークホースになる。

主将の チーム分析

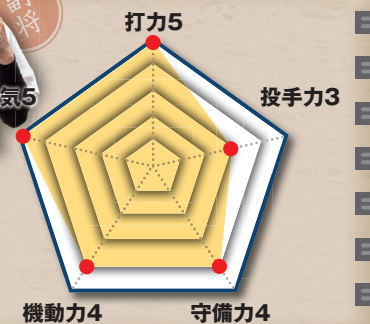


小嶋己太郎主将
(2年＝遊撃手・投手)

谷口蓮太郎副将
(2年＝捕手・左翼手)

攻撃野球をテーマに一戦必勝

「紅葉川は、野球が好きな選手たちが団結しているチーム。新チームは2年生2人、1年生13人ですが、全員で元気良く練習に取り組んでいます。攻撃野球をテーマに、一戦必勝で甲子園を目指していきたいと思います」



紅葉川高校

【住所】東京都江戸川区臨海町2-1-1
【創立】1908年 【甲子園歴】なし
1908年に楓川専修女学校として設立(中央区)。1947年に紅葉川に校名改称。1985年に江戸川区に移転。野球部、サッカー部、陸上部などが強豪。



紅葉川・安部雄太監督

元気と活気にあふれるチーム

「野球が好きな下町の選手たちが集まっていて、毎日、元気良くグラウンドに飛び出してくるチームです。新チームの2年生は2人と少ないですが、1年生を含めて全員でタフに戦い抜き、甲子園出場という目標を掲げて挑みたいと思います」

1983年東京都生まれ。城東一中大。2001年夏の城東で甲子園出場を経験。大学卒業後に教員となり中学勤務を経て2019年に広尾着任、2022年から監督。2025年秋ベスト16の結果を残し2026年度から紅葉川監督。